

市立小中学校における 雑がみ及びペットボトルキャップ回収事業について

令和2年10月開始の「市立小中学校における雑がみ・ペットボトルキャップ回収事業」において、協力してもらっている子どもたちへのお礼として、中学校（3月1日）及び小学校（3月11日）の給食にデザート一品を提供しました。

1. 取材日時

令和3年3月11日 12時40分頃～（給食の時間）

2. 取材場所及び対象クラス

市立啓明小学校 4年1組及び4年2組

3. 取材時の流れ

環境総務課職員（宮崎係長・梶井）が、昼給食時に啓明学校を訪問。

校長先生に挨拶後、教頭先生の誘導のもとで上記対象クラスを取材した。

冒頭、環境総務課職員から子どもたちに対して雑がみ・ペットボトルキャップ回収の協力のお礼を述べるとともに、食事風景を撮影させてもらう旨を伝達。

子どもたちからは、環境総務課職員に対し、デザート提供に係るお礼の返事が述べられた。

また、昼食中は校内放送により、本日提供されているデザートが雑がみ・ペットボトルキャップ回収に係るお礼の品であることの紹介が学校中の全クラスになされた。

4. 子ども達の感想等

環境総務課職員から食事中の子ども達に個別に感想を求めると、「美味しい」「ありがとう」等の好意的な感想が多数述べられた。

5. 写真（提供したデザート：お米 de 国産りんごタルト）



6. 教室（子どもたち）の様子など

